



2020年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社極楽湯ホールディングス
代表者名 代表取締役社長グループCEO 新川 隆丈
(JASDAQ コード: 2340)
問合せ先 取締役執行役員CFO 鈴木 正守
電 話 03-5275-4126 (代)

シンジケートローンの財務制限条項抵触に対する対応結果に関するお知らせ

当社は、取引金融機関に対し、シンジケートローンの財務制限条項の適用の猶予及び当面の借入条件の変更等の支援の要請を行ってまいりましたが、期限の利益喪失に関わる条項を適用しない旨の了承を得るとともに、返済期限の猶予に関する変更契約を締結しておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経緯

当社グループは、2020年5月27日付で公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、前連結会計年度(2020年3月期)において新型コロナウイルスの影響による中国連結子会社における臨時休業や日本での外出自粛要請等によって売上高が減少し、減損損失等の特別損失の計上をしたことにより、3,264百万円の親会社株主に帰属する当期純損失を計上いたしました。これに伴い、取引金融機関とのシンジケートローンの借入契約に付されている財務制限条項に抵触することになりました。

2020年4月以降、日本の直営店舗でも臨時休業や営業時間の短縮等を余儀なくされるなど、資金面においては手元流動性の確保に懸念が生じることとなりましたが、このような状況の解消に向けて、当社は全ての取引金融機関とシンジケートローンの財務制限条項の適用の猶予及び当面の借入条件の変更等の支援の要請について、協議を重ねてまいりました。

その結果、シンジケートローンについては、期限の利益喪失に関わる条項を適用しない旨の了承を得るとともに、返済期限の猶予に関する変更契約を締結いたしました。また、その他の借入金のうち返済期限が近接するものについても、全ての取引金融機関から返済期限を延長頂くことについて了承を得ることができました。これらの対応等による手元流動性の確保を通じ、引き続き当社グループの経営基盤の強化・安定に努めてまいります。

2. その他

今回の件が、2021年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微となります。また、2021年3月期の連結業績予想については、現在精査中であり、発表が出来る段階になりましたらお知らせいたします。

以 上

(参考) 2021年3月期連結業績予想(2020年5月27日公表分)及び2020年3月期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2021年3月期 連結業績予想	未定	未定	未定	未定
2020年3月期 連結実績	14,597	△348	△707	△3,264